

放課後等デイサービス花うさぎeきっず 自己評価表

2021.12更新

		チェック項目	保護者様からの ご意見・ご要望 自己評価	今後改善に取り組むこと
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	保護者様評価 良い(100%)普通(0%)悪い(0%)未回答(0%) 自己評価 ・定員に対して、適切なスペースを確保している。	・現在のところ利用者も少なく十分なスペースで活動しており問題ない。
	2	職員の配置数は適切であるか	・運営規定上は適切である。 ・利用者増加により職員増員を検討する。	・マンツーマンでの対応が必要な利用者が増えるようであれば、研修受講などにより職員のレベルアップを図る。 ・送迎時などの見守り職員を強化することを検討する。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	・特に問題ない。	・車椅子の対応の必要性などがあれば、玄関の段差部分にスロープ等の取り付けを検討する必要がある。
	4	個人情報に十分注意しているか	保護者様評価 良い(81%)普通(18%)悪い(0%)未回答(0%) 自己評価 ・個人情報のファイル保管庫は施錠し、十分注意して管理している。写真掲載などに関してはあらかじめ承諾を受けている。	・今後も引き続き、個人情報管理には十分注意していく。
	5	サービス提供時間について (平日14:30~17:30) (長期休暇 10:00~16:00)	保護者様評価 良い(77.8%)普通(22.2%)悪い(0%)未回答(0%) 自己評価 ・今のところほぼ満足していただけており、問題ないと考える。	・今後保護者、利用者からの要望があれば、その都度検討していく。
	6	営業日について(月~金曜日)	保護者様評価 良い(90%)普通(10%)悪い(0%)未回答(0%) 自己評価 ・土曜日の療育の希望あれば花うさぎkidsの案内をしており、現在のところ変更の予定はない。	・引き続き、現在と同じ営業日で開所予定。 ・土曜日や祝日は利用者の方のニーズを取り入れながら検討する。
	7	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	・毎日、個別支援計画書に沿ったひとりひとりの目標設定を行い、ある程度、療育前に職員間で共有できている。 ・療育終了後に当日中に振り返りの記録をつけて内容を情報共有している。 ・共有方法は現在のところ、午前中の打ち合わせ時が主となっている。	・目標設定や振り返りは日々きちんとしてできているが、職員間での情報共有のあり方については今後検討する部分もある。 ・ミーティングによる振り返りの設定を増やす必要があるとも思われるが、現状、難しい。
	8	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施し保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・保護者あてにアンケート用紙を配布し、無記名で回収。その結果を集約し、フィードバックしている。	・保護者向けアンケート調査を11月に行い反映させている。保護者の方々のご意見も取り入れ改善点は見直していく。

業務改善	9	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・入口付近掲示板に掲示し、ホームページにもアップし、毎年更新する予定である。	・同様に継続していく。
	10	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・現在、行っていない。	・当面、検討していない。
	11	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・業務上必要な研修には出席している。療育の質向上に関する内部研修も今後はさらに行っていく必要がある。	・通常業務との兼ね合いや非常勤職員の出勤可能時間などの兼ね合いがあり、多くの時間や開催の日数を増やすのは難しいところではある。しかし、研修の機会を増やして、個々の資質を高める必要性は感じている。今後も月1回程度の研修を実施していきたい。
適切な支援の提供	12	子どもは通所を楽しみにしていますか	保護者様評価 良い(90%)普通(10%)悪い(0%)未回答(0%) 自己評価 ・学習支援が中心であるという特性上、あまり勉強が好きではない子どももいて、必ずしも全員が楽しみにしているとはいえない。 ・学習に対して苦手苦手意識がある利用者も楽しんでできる教材を利用することで、楽しく取り組み、楽しみに通所してくれている子どもがほとんどであると感じる。	・通所することが楽しみになるようなプログラムも検討する。 ・マンネリ化しない新しい取り組みに挑戦、保護者や子どもたちからどんな活動がしたいかを聞き取りし、職員間で話し合い検討する。
	13	保護者は事業所の支援に満足していますか	保護者様評価 良い(100%)普通(0%)悪い(0%)未回答(0%)	・引き続き、学習支援療育のすららを中心に活動を行う。 ・定期的にアンケートを実施して支援に対する満足度を常に確認し、職員間で共通認識をもてる環境づくりを図る。
	14	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	保護者様評価 良い(82%)普通(18%)悪い(0%)未回答(0%) 自己評価 ・利用者別に到達目標を設定し、個別支援計画書にうたっている。 ・利用開始前のアセスメントで聞き取りした内容を反映させて個別支援計画書を作成している。	・今後も事業所内や家庭訪問等で目標や成果に関する説明を行う。 ・モニタリングし、更新内容が適切かどうかを、職員間で話し合う時間を設けることができるよう検討していく。
	15	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・個人別ホワイトボードの使用など。プログラミング教材に関しては発達障害児向けに標準化されたものを使用している。	・わかりやすい標準化されたアセスメントツールを検討する必要があると考えている。
	16	活動プログラムの立案をチームで行っているか	・制作活動、プログラミングなどそれぞれ担当している。 ・職員同士意見を出し合ってるが、活動プログラムでのチームは作っていない。	・利用者人数も増えつつあり、プログラム別に立案チームを立ち上げて活動内容を日々検討していく必要がある。 ・今後も子ども達や保護者様の要望等も取り入れる。 ・プログラミングのフィードバックを毎月実施しているが、どのような意見を保護者が持っているかを、アンケートなどで探って、本人にその活動プログラムがあっているかどうかを常にモニタリングして療育にあたることのできるような体制を構築する。
17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	保護者様評価 良い(90%)普通(10%)悪い(0%)未回答(0%) 自己評価 ・支援内容の特性によりある程度は固定化しざるおえない。 ・花うさぎeきつず通信で利用者、保護者にも通知し、いつどんな活動をするかもあらかじめお知らせしている。 ・長期休みの長時間療育では、いろんなことが体験できるよう工夫している。	・より充実した活動ができる様に活動内容を定期的に検討する。	

18	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・長期休暇などの長時間支援の時は、単調な支援にならないよう工夫している。	・今後も子ども達や保護者の意見をと入れながら、単調にならないような充実した療育を心掛ける。
19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	・すらら学習は基本的に個別療育としている。それ以外の活動は集団活動であり、両方に参加し療育しおり、個別支援計画はその内容を反映させている。	・これからも現状通りの予定である。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・支援開始前に、打ち合わせの上、当日の目標を設定しているが、打ち合わせに全員が参加できていないのが現状ではある。	・今後も、目標を明確にして療育に当たる。 ・あらかじめ目標を共有メールで発信し、確認したうえで、支援を開始するなど、職員全員が共通認識できるよう確認方法を再検討する必要がある。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せをしその日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか	・送迎終了時間がまちまちであったり、ミーティングは開催できていないのが現状であるが、共有メールで全員が確認している。 ・日々の様子を記録に残し、共通認識を持つことができる環境にある。	・今後も現在の状況を継続して行う。 ・ミーティングの機会を増やすことを検討する。 ・当日中に、共有が難しい場合は翌日のミーティングなどで必ず共有できる環境を作る。
22	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・目標の達成具合など日々検証し、記録している。 ・日々の記録を月ごとに療育日誌にまとめ、検証し、改善方法の工夫に努めている。	・引き続き日々の様子を継続して記録に残す。 ・その内容をしっかり職員間で共有し、改善すべきところは迅速に対応できるような体制を目指す。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	・毎月療育日誌上に個別支援計画書の達成度を記載している。 ・モニタリング月には、個別支援計画書の目標の達成度合いを検証し、次の個別支援計画書作成の材料としている。	・引き続き、正確なモニタリングが行えるよう、様々な情報の収集に努める。 ・モニタリング事は各職員から情報を収集したもので作成しているものの、モニタリング後の内容の情報共有が不十分であるので、職員間に発信し内容を確認しあえるよう検討する。
24	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	保護者様評価 良い(64%)普通(18%)悪い(0%)未回答(18%) 自己評価 ・花うさぎeきつず通信で利用者、保護者にも通知し、いつどんな活動をするかもあらかじめお知らせしている。	・花うさぎeきつず通信で引き続き活動内容を毎月配布し、連絡ノートやメールなどで情報発信する。 ・活動時の様子を保護者様にお知らせする為に、引き続き、月毎の活動報告を行う。
25	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	・放課後等デイサービスガイドラインにそった支援をしている。	・全職員がガイドラインを熟知し療育に活かしていく。 ・勉強会を定期的に行い、知識を再確認する。
26	職員の対応について	保護者様評価 良い(100%)普通(0%)悪い(0%)未回答(0%) ・こまめに連絡をしていただけたので、安心して預けることができます。	・今後も子どもや保護者に寄り添った対応を心がける。 ・保護者や子どもとの信頼関係が築けるよう、日々の様子や連絡すべきことをきちんと伝えて、丁寧な支援を継続する。
27	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・児童発達支援管理責任者や管理者など精通した職員が参加している。	・引き続き、継続していく。
28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	・毎月、学校行事予定表を、保護者から頂いたうえで、予約希望表に迎え希望時間を記載いただき、保護者と事業所でそれぞれ所持。時間の間違いなどないように前日にメールのやりとりも実施している。	・引き続き、連絡体制を維持し、学校とは密に連携をとる。
29	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・現在、該当なし。	・今後、医療的ケアを必要とする利用者が来所するようになった場合は連絡体制を整える。
30	就学前に利用していた保育所や幼稚園認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・現在、行っていない。	・今年度の途中から開設した事業所なので今まで該当がなかった。 ・今後、該当する子どもが来所となった場合、情報共有と相互理解が出来る様に努めることを検討する。

関係機関や保護者との連携	31	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・現在、該当なし。	・今後、該当する子どもが来所となった場合、支援内容等の情報を提供を検討する。
	32	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・必要性ありとは感じるが現在行っていない。	・今後の課題とする。
	33	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	・現在、行っていない。	・今後検討していく。
	34	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	・自立支援協議会やこども部会などには出席している。	・今後も引き続き参加し、療育のヒントを持ち帰り現場で活かそうにする。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	保護者様評価 良い(63%)普通(27%)悪い(0%)未回答(10%) 自己評価 ・家庭連携、送迎時などに最近の状況などを保護者に伝えて、支援内容や今後の課題を共有している。 ・出来るだけ支援中に連絡ノートを記入するようにしているが、難しい場合はメールや電話などでお知らせしている。 ・複数人の送迎を担当している場合は、職員が本日の様子を詳しく伝えることが難しいので、どのように伝えていくのがよいか検討する必要があると考えている。	・現在行っている伝達方法を継続するとともに、それ以外の方法を模索していく必要がある。 ・保護者などから必要に応じて、相談等の機会を持ち、共通理解を深めるよう努力する。その内容を職員間で共通認識できるよう、ミーティングの実施や共有メール、回覧などを行う。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	・現在、行っていない。	・今後検討していく。
保護者への説明責任等	37	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	保護者様評価 良い(56%)普通(44%)悪い(0%)未回答(0%) 自己評価 ・メールや連絡ノート、視覚支援等で対応している。	・利用者によってどんな意思疎通や情報伝達が最適化を意識しながら配慮していく。 ・保護者にその方法をフィードバックして、それが正しいかを検証してもらい、改善があれば、より良い方法を常に取り入れることができるような体制を整える。
	38	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	・相談援助は行っているが、ペアレント・トレーニングと実施していない。	・職員が共同の認識を持ち、今後勉強していく必要がある。
	39	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	・利用開始前、契約時に説明し、理解いただいている。	・引き続き、丁寧に分かり易い説明を心掛ける。 ・内容が十分理解できているか、納得いただいているか確認しながら説明を行う。
	40	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	保護者様評価 良い(54%)普通(46%)悪い(0%)未回答(0%) 自己評価 ・初回ヒアリング時と送迎時に行っている程度で十分であるとは言い難い。	・勉強会などにより、保護者からの相談にどの職員も対応できるようスキルアップを図る必要があるが、現在のところ十分な勉強会が開催できておらず、外部研修もたくさん取り入れて、相談や助言が適切にできるノウハウを養う必要があると考えている。 ・引き続き、その都度適切な助言ができるように努める。
41	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	・現在、行っていない。	・今後検討していく。	

非常時等の対応	42	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<p>保護者様評価 良い(72%)普通(18%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <p>自己評価 ・現在まで特に苦情はない。 ・苦情があればすぐに内容を調査して対応している。苦情ではなく質問などのレベルでも同様である。 ・苦情対応等に関しては、重要事項説明書や掲示版で周知している。</p>	<p>・苦情があった際は迅速な対応に努める。 ・職員間でその内容について、どのような対応がよかったのか、今後はどうすべきかを検討する。</p>
	43	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<p>保護者様評価 良い(55%)普通(45%)悪い(0%)未回答(0%)</p> <p>自己評価 マニュアルを策定してはいるものの、職員や保護者に周知されているか検証する必要がある。</p>	<p>・内容に関する研修会を、今後実施していく。</p>
	44	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<p>・年1回、避難訓練を実施し、記録をつけている。</p>	<p>・毎年2回実施するよう検討する。</p>
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<p>・年1回、研修会を実施。</p>	<p>・今後、虐待ではないかと感じた時、記録などをつけていく予定。 ・毎年1～2回研修会を計画していく。 ・来年度は虐待防止委員会を設置する。</p>
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<p>・現在、該当しそうな利用者がいないので個別支援計画書には記載していない。重要事項説明書で事前に説明し案内している。</p>	<p>・今後は、該当する可能性がある利用者かどうかを、利用前に関係諸機関や保護者などからの情報をもとに把握しておく。 ・その場合は、利用者や保護者に説明したうえで了解をいただき、個別支援計画書に記載する。</p>
	47	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<p>・アセスメント時に食物アレルギーがあるかどうかのヒアリングは必須事項。</p>	<p>・現在、該当はないが、該当の利用者が来所するようになった場合には医師の指示書に基づく対応をする。</p>
48	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<p>・必要性あるとは感じるが現在作成していない。</p>	<p>・今後の課題とし早急に取りかかる予定。</p>	
その他保護者様からのご意見・ご要望について				
<p>・デイの日をととても楽しみにしています。本人にとってもあっているようです。 ・どのような学習をしたか、もう少し知りたい。漢字の読み書き、計算ができるようになってほしい。</p>				

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。
この自己評価表は、保護者の方のアンケートを集約したものと、職員一人一人の自己評価アンケートを集約したものです。
今後の花うさぎkidsでの療育活動がこれまで以上によりよいものになるよう参考にさせていただきます。